

保護者の皆様

豊橋市立大清水小学校長 北沢 陽子

災害が予想されるときへの対応について

台風や地震等の大規模災害が予想されるとき、本校では以下のとおりの対応をします。お子様の引き渡しについては、予想される災害の状況によって異なります。下記の1～4をよく読んでいただき、適切に対処していただきますようお願いいたします。

記

1 「暴風警報」「暴風雪警報」が発令された場合（eメッセージで連絡）

- 登校前
 - ・午前6時までで解除されたとき → 平常授業を行います。（弁当の場合があり）
 - ・午前6時を過ぎても解除されないとき → 休校とします。（eメッセージで連絡）
- 登校後
 - ・安全を確認したうえで、速やかに通学団下校を行います。
 - ・引き渡しカードで「学校待機」のご家庭は、学校（体育館）まで迎えに来ていただきます。

2 「大雨警報」「洪水警報」「大雪警報」が発令された場合

- ・基本的には通常通りの登下校となります。
- ・状況により「暴風警報」「暴風雪警報」と同様の対応をとることがあります。（eメッセージで連絡）
- ※上記1，2で登校する条件に当てはまるときでも、登校が危険であるとご家庭で判断された場合は、学校に連絡をしてください。遅刻、欠席の措置については考慮いたします。

3 「特別警報」が発表された場合（eメッセージで連絡）

- 登校前
 - ・自宅待機とします。
 - ・特別警報解除後も、学校から登校の連絡があるまでは登校させないでください。
- 登校後
 - ・ただちに授業を中止し、安全を確認したうえで、速やかに通学団下校を行います。
 - ・災害の状況、気象、通学路の状況などによっては、「学校に留め置く」「保護者への引き渡し」など児童の生命や安全を確保できる最善の対応を行います。

4 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合（eメッセージで連絡）

情報名	キーワード	情報発表条件	学校の対応
南海トラフ地震臨時情報	調査中	南海トラフ沿いでマグニチュード6.8以上の地震が発生するなど、普段と異なる現象が観測された場合	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校は続報に注意し、また後発地震の発生に留意しつつ、通常通り教育活動を続ける。 ・速やかに日ごろからの地震への備え、発生時の対応について再確認する。 ・校外学習中の場合は直ちに安全な場所へ移動し、帰校に向け必要な情報を収集する。安全に配慮し帰校する。（巨大地震警戒・注意の場合も同様）
	巨大地震警戒	想定震源域内のプレート境界において、マグニチュード8.0以上の地震が起き、次の巨大地震に対して警戒が必要とされた場合	<ul style="list-style-type: none"> ・大清水小校区は、「巨大地震注意」と同様の対応とする。
	巨大地震注意	想定震源域の周辺でマグニチュード7.0以上の地震が起きたり、想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したりして、その後の巨大地震に注意が必要とされた場合	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の緊急連絡先の再確認、児童生徒の保護の方法、避難経路、避難誘導実施担当者等の再確認、施設の防災点検など、後発地震の発生に備える対応を行う。 ・土砂災害などにより後発地震発生後では避難が間に合わないかと校長が判断する場合は、児童生徒の引き渡し等を適宜実施する。
	調査終了	(巨大地震警戒)、(巨大地震注意)のいずれにも当てはまらないと判断された場合	<ul style="list-style-type: none"> ・平常通りの教育活動を継続する
南海トラフ地震関連解説情報		—	—

この件に関する問い合わせは 大清水小学校 校務主任 TEL 0532-25-2418

1年間大切に保管してください。